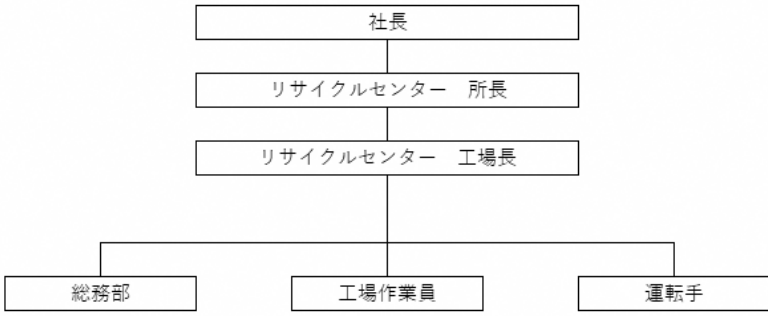


（第1面）

産業廃棄物処理計画書			
2024年 06月 30日			
静岡県知事殿			
提出者			
住所 静岡県静岡市駿河区敷地2-26-28			
氏名 株式会社トウスリー			
海野洋平			
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）			
電話番号 054 - 236 - 0027			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。			
事業場の名称	㈱トウスリー吉田リサイクルセンター		
事業場の所在地	静岡県	榛原郡	吉田町大幡2020-1
計画期間	2024/4/1 ~ 2025/3/31		
当該事業場において現に行っている事業に関する事項			
① 事業の種類	廃棄物処理業		
② 事業の規模	破砕施設 木くず 49.30t/日 圧縮施設 廃プラスチック類 10.02t/日、金属くず 7.53t/日、紙くず 9.40t/日、繊維くず 9.40t/日 溶融固化施設 廃プラスチック類(発泡スチロール) 0.17t/日 破砕施設 ガラス陶磁器くず(廃石膏ボード) 24.55t/日、紙くず(廃石膏ボード) 4.333t/日 破砕施設 廃プラスチック類 3.73t/日、金属くず 24.08t/日、ガラス陶磁器くず 19.37t/日、がれき類 23.90t/日、紙くず 3.20t/日、繊維くず 1.28t/日		
③ 従業員数	16名		
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物の回収(収集運搬)or工場への持込→中間処理→2次委託先への収集運搬(委託含む)→委託先での中間及び最終処分		

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図)  <pre>graph TD; A[社長] --&gt; B[リサイクルセンター 所長]; B --&gt; C[リサイクルセンター 工場長]; C --&gt; D[総務部]; C --&gt; E[工場作業員]; C --&gt; F[運転手];</pre>		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
①現状	<b>【前年度（令和 5 年度）実績】</b>	
	産業廃棄物の種類	排出量
	廃プラスチック類	1,269.587 t
	木くず	1,317.204 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2,041.228 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	2,181.480 t
	（これまでに実施した取組） 土間選別の精度を上げる	
②計画	<b>【目標】</b>	
	産業廃棄物の種類	排出量
	廃プラスチック類	1,300.000 t
	木くず	1,350.000 t
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	2,050.000 t
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	2,200.000 t
	（今後実施する予定の取組） 埋立ではなく原料や燃料に再生可能な処分場へ極力排出を行う	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 再生委託先の処分場に対して現状受け取っていない廃棄物をどのような状態で処理すれば対応できるか相談等行い再生可能な委託先と品目を増やす	
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 今後も上記内容に取り組み、上記内容を徹底していく	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
		0.000 t	
		0.000 t	
		0.000 t	
		0.000 t	
(これまでに実施した取組)			
-			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
		0.000 t	
		0.000 t	
		0.000 t	
		0.000 t	
(今後実施する予定の取組)			
-			
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t
(これまでに実施した取組)			
-			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t
		0.000 t	0.000 t

	(今後実施する予定の取組)
--	---------------

-

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
①現状	【前年度（令和 5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量				
		0.000 t				
		0.000 t				
		0.000 t				
		0.000 t				
	(これまでに実施した取組) -					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量				
		0.000 t				
		0.000 t				
		0.000 t				
		0.000 t				
	(今後実施する予定の取組) -					
産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（令和 5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
		① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
	廃プラスチック類	0.000	141.000	0.000	150.000	291.000
	木くず	0.000	1,317.204	0.000	0.000	1,317.204
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000	511.358	0.000	0.000	511.358
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000	205.760	0.000	0.000	205.760
	(これまでに実施した取組) 土間選別の精度を上げる					

【目標】		産業廃棄物の種類				
		① (t)	② (t)	③ (t)	④ (t)	全処理委託量 (t)
②計画	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
	廃プラスチック類	0.000	150.000	0.000	175.000	325.000
	木くず	0.000	1,350.000	0.000	0.000	1,350.000
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	0.000	550.000	0.000	0.000	50.000
	がれき類（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じた不要物）	0.000	250.000	0.000	0.000	0.000
（今後実施する予定の取組） 埋立ではなく原料や燃料に再生可能な処分場へ極力排出を行う						
※事務処理欄						

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。